

大学の使命・目的

本学は大乗仏教特に浄土真宗の精神に基き、宗教的情操を涵養し広く知識を受けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。

各学部・学科の教育研究上の目的

◆音楽学部

音楽学部は、高度な音楽的技術の修得にとどまらず、宗教的情操を備え、感性豊かで優れた音楽家、音楽教育者、音楽研究者などの専門家を養成する。同時に、音楽を愛好する音楽文化人として文化の諸現象が社会に寄与する意義を感得し、音楽文化と産業の振興に貢献できる人材を育成することを目的とする。

◇音楽学科

音楽学科は、演奏技量・教育能力・音楽教養の3方向に広がる領域の中で、個々の学生をそれぞれの資質や希望に沿って位置づけ、音楽文化の諸相において活躍できるように育成し、その音楽人的文化力を通じて、日本の情操社会の水準向上に貢献することを目的とする。

◇音楽マネジメント学科 ※平成30年度より募集停止

音楽マネジメント学科は、音楽全般の知識と教養の履修をベースに楽器演奏、作曲・編曲、合奏技術などの実技、音楽企画の理論と実践、コンピュータやインターネットの知識とプログラミングのIT能力などを修得し、また、事業計画の作成、プロジェクト管理などの経営管理学の能力を身に付け、自身でキャリア・デザインして自立できる能力を養うことを目的とする。

◆人文学部

人文学部は、人文科学の分野において、総合的・学際的な教育研究を行い、現代社会に生じる諸問題を多面的に捉え、思想・宗教的な素養をも生かして、自ら問題に立ち向かう主体性を持った人材を育成することを目的とする。

◇人文学科

人文学科は、日本文学、歴史・サブカルチャー、仏教文化、心理、国際コミュニケーション、ビジネス・社会などの分野を軸に、文化の諸相を読み解く能力と複雑化する現代社会を生き抜く力を培い、仏教精神に基づく知情意のバランスのとれた人格を育み、他者及び異文化への理解を備えた国際社会に通用する人材の育成を目的とする。

◆人間発達学部

人間発達学部は、生涯における心身の健全な発達を支援するための学術的研究と教育

を行う。さらに、當相敬愛という建学の精神のもとに、これらの成果を生かし、多様な社会支援能力をもつ人材を育成し、社会への貢献を行うことを目的とする。

◇子ども発達学科

子ども発達学科は、慈しみのところをもって子育てを支援し、子ども自身の育ちを大切にする教育を展開し、地域の子育てネットワークを活性化する人材の育成を目的とする。

◇発達栄養学科

発達栄養学科は、共生のところを基本とし、地域社会の活性化による生活の質的向上を支援するという目標のもとに、栄養・食生活の面から心身の健康な発達を支援できる人材の育成を目的とする。